

# 創造

JA いけだ  
CREATION

今月号の表紙写真は、7月22日（火）に利別・川合麦生産集団で行われた、新型コンバインの納車・入魂式での記念写真です。詳細は5ページをご覧ください。



## CONTENTS

- ※ 新規就農者激励状伝達式
- ※ 21NEWS アラカルト
- ※ 十勝地区 JA 女性部長  
道外視察研修
- ※ 金融共済課より
- ※ 畜産部通信
- ※ 各部署職員紹介
- ※ 未来人
- ※ 農家のお嫁さん
- ※ 今月の1枚
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2014.

8  
AUGUST

No.056

# 新規就農者激励状伝達式

～今年度は5名が就農～

平成26年度の新規就農者に対する激励状などの伝達式が7月15日（火）に行われました。

これは、北海道の農業・農村を担う一員として、農業に意欲を持って取り組むことを期待し、JAグループ北海道5連（中央会・ホクレン・北信連・共済連・厚生連）会長連名の激励状と、当JAからお祝いを贈呈しているものです。

今年度は、千代田地区・太田一旗さん、川合2地区・塩谷直道さん、川合1地区・八田祐基さん、青山地区・宮前最尚さん、様舞地区・矢柳貴史さん（五十音順）の5名の自宅に、鈴木組合長が訪れ激励状と記念品を贈りました。

千代田地区

おお た かず き  
太 田 一 旗 さん

- ① 肉牛・畑作
- ② 平成4年9月17日 21歳
- ③ 旅行・スノーボード・スポーツ全般
- ④ 農業という仕事に無限の可能性を感じたから
- ⑤ 自分の新しい家庭ができた時に新しく、大きい家を建てる



川合2地区

しお や なお みち  
塩 谷 直 道 さん

- ① 畑作
- ② 平成7年4月29日 19歳
- ③ 野球・サッカー
- ④ 家の仕事を早く覚えて、新しい事に挑戦してみたかったから
- ⑤ 父のような農業人になれるように頑張りたい





川合1地区

はっ た ゆう き  
八 田 祐 基 さん

- ① 畑作
- ② 平成3年10月23日 22歳
- ③ 釣り
- ④ 昔から自然や、ものを作る・育てる事が好きだったので農業を仕事にしたいと思ったから
- ⑤ 一農業人として早く認められるように、何事にも真剣に取り組みたい

青山地区

みや まえ よし なお  
宮 前 最 尚 さん

- ① 肉牛・畑作
- ② 平成6年1月30日 20歳
- ③ トラクター・車・アニメ・アクション映画
- ④ 昔から親父の後を継ぐと決めていた
- ⑤ 和牛を500頭にして、畑を500haにする



様舞地区

や やなぎ たか し  
矢 柳 貴 史 さん

- ① 酪農
- ② 昭和57年6月17日 32歳
- ③ 今は娘の日々の成長を楽しんでいます
- ④ 牛とは切ろうにも切れない良縁だったため
- ⑤ 「健士健民」を胸に、牛も人もリラックスして楽しく生活できる事を目標としている



① 営農形態    ② 生年月日・年齢    ③ 趣味    ④ 就農を決めた理由    ⑤ 今後の目標

研修の様子



## 農 産 課

## さらに美味しいものを 生産する責任を実感 ～ネバリスター部会婦人研修～

7月14日（月）～15日（火）にかけて、ネバリスター部会では、平成26年度新規事業として、道外婦人研修を企画・実施しま

した。本研修では、関東で当JAの根張星（ねばりスター）に取組当初から力を入れていただいております、京王ストア様の店舗視察、㈱ワタリ青果様の加工施設を見学させていただきました。

参加いただいた5名の方に感想を伺うと、「私達は種子の準備から収穫までで終わっている。美味しいと評価してもらって、こんなにも力を入れて販売して頂いていることにびっくりした、凄く心強く感じた」「産地として美味しいものを生産する責任を感じた」という言葉がありました。

京王ストア様、㈱ワタリ様からは、今まで取組を続けているのは「他産地のものより美味しいから」、第2・第3の品目でも取組をしていき、根張星だけではなく、十勝池田町という産地と取組を継続していきたいという、お言葉もいただきました。また、店頭販売には是非ご婦人の方の積極的な参加をお願いしたいという要望もありました。本研修をきっかけとして、ご家族も含めた産地と消費地の取組を今後も発展させていきたいと考えております。

（記事・農産部農産課長 新沼二郎）

㈱ワタリ青果・池田課長  
より説明を受ける参加者



祈願祭の様子



## 施 設 課

## 豊穰・安全操業祈願祭実施 ～役職員一丸で～

去る7月14日、農産センターH14年荷受ホッパー前にて、役職員における「豊穰・安全操業祈願祭」が執り行われました。組合長をはじめ総勢30名にて農産物の豊穰と収穫・調製の安全

操業に祈願致しました。農産センターでは安全作業を実施するに当たり安全衛生講習会の開催や、安全スローガンの垂れ幕を掲げ5S運動にも重点を置き0災害を継続しております。

今後は、農産物の受入が最盛期となりますので、搬入する組合員の皆様も構内での安全走行・安全作業に御協力をお願い致します。

（記事・農産部施設課 吉田武範）



東台麦集団での納車・入魂式

## 小麦2集団、 新型コンバイン導入

コンバインの運営も払下後4年目となり各集団も適期に刈取出来るよう更新や増車をしております。

7月14日(月)に東台、22日(火)には利別・川合に新型コンバインが納車・入魂式が行われました。当日は集団役員・オペレーター・集団

の生産者及び関係者が参加し入魂式及び小麦の豊穰と収穫作業の安全を祈願致しました。

本記事も掲載される頃には、小麦収穫の終盤を迎え新型コンバインが活躍している事でしょう。

(記事・営農部次長 亀川正之)

### 農 産 課

## 第1回 青果物現地研修会を 開催しました!!

第6次振興計画・重点施策でも掲げております「野菜の作付拡大」に向けて、7月18日(金)に第1回現地研修会を開催しました。

小麦収穫前の何かとお忙しい時期の日程にも関わらず、若手生産者を中心に多数のご参加を頂きました。

研修会では花/カボチャ/馬鈴薯/ゆりね/玉ねぎ/ネバリストア/にんにくの7品目を対象に圃場巡回を行い、生産組合長、部会長にもご出席頂いて作業内容の説明を行いました。普段じっくり見る機会の少ない作物の様子に参加者の年代も近かったことから質問、意見が活発に出され、有意義な研修となりました。次回は収穫時期に第2回現地研修会を予定し、更に情報発信の場を設けていきたいと考えております。

ご多忙中にも関わらずご参加頂いた生産者、開催にご協力頂いた生産組合、部会の皆様にお礼申し上げます。

(記事・農産部農産課 岡本富之)



玉ねぎ圃場での研修

### ◇現地研修会内容

品 目	研 修 会 内 容	
花 卉	石沢裕生産組合長	採花の迫った新植デルフィニウムの生育状況の紹介
カボチャ	石沢裕氏圃場	ガンコかぼちゃ、新品種候補九重栗イレブン生育状況の紹介
馬鈴しょ	野澤敬裕生産組合長 窪田満穂氏圃場	販売に特徴のある3品種/トヨシロ/シンシア/インカのめざめの紹介、品質向上に向けた資材試験の効果確認
ゆりね	窪田満穂部会長	植付け年度別の生育状況の紹介
玉 ね ぎ	小原秀樹部会長、十河豊治氏圃場 甘利喜代信氏圃場	移植栽培と直播栽培の生育状況紹介
ネバリストア	榎澤達也部会長	採種圃場の生育状況紹介、作業機械の紹介
にんにく	守内薫部会長、多田彰弘氏ハウス	収穫後の乾燥作業の様子紹介

## 農 産 課

## 玉葱部会 取引先訪問報告 ～安定的取引に向けて 消費地を訪問～

7月8日（火）～10日（木）にかけて玉葱部会で、毎年実施している取引先訪問に同行させていただきました。



生産者の訪問目的は、生産した農産物が農協出荷後、どのような流通行程を経て消費されていくかを確認すること、またどのような取引先が、どのような思いで池田町を選んでいるのかを把握すること、それを踏まえ今後の生産意欲や品質向上につなげることと認識しております。

訪問先は、長年継続取引している3社であり、お互いが高い信頼関係を構築していることもあり、どこも非常に好意的に対応していただきました。また、玉葱だけでなく馬鈴薯、南瓜、ニンニクなど、他の品目についても興味深い話ができましたが、一方では本州への輸送コストの増大という難題もあり、今後の価格交渉の難しさも感じました。

全体を通して、現在取引している3社は非常に良好な関係であることがわかりました。今後も安定した取引継続をお願いするためにも、取引先・農協・生産者が一体となって取り組むことの重要性を改めて痛感しました。また、十勝の農業は期待されており、他産地と比較し諸条件も恵まれていることを再認識することができました。

今回の訪問で得た情報を踏まえ、今後の農業に生かしていきたいと思っております、ありがとうございました。

（記事・玉葱部会 田淵浩二郎）

## 青 年 部

## 青年部夏期研修会を開催

7月11日（金）、青年部夏期研修会が行われました。

今年度は「第33回国際農業機械展」が開催されるのに併せて実施され、各部員相互の交流を深めました。会場では、自由行動とし各々興味のある所へ移動し、農業機械の進歩に関心させられていました。

その後、交流会ではボーリングを行い、優勝者は林雅嵩君で白熱（笑）したゲーム争いでした。懇親会は、居酒屋食房番々で行われ、視察や交流会でのゲームの話に花が咲き、楽しい憩いの場となり、有意義な夏期研修会となりました。

（記事・青年部監事 村中善共）



国際農業機械展の様子

フリータイム



青年部

## 池田町2JA青年部 女性交流会を開催

6月20日（金）にインザスイートにて、池田農協青年部と高島農協青年部の2JA女性交流会が開催されました。

2JA交流会は主催が毎年交互に変わる

ため、今年は池田農協青年部が主催で、会場は「インザスイート」で行いました。

当日はあいにくの雨となりましたが、男性は当初の予定通り17名、女性は当日欠席者が1名いましたが、それでも13名と、月刊誌「しゅん」に広告を載せたり、知人を勧誘したりなど役員の見集呼びかけにに応じてくれる人数で盛大に行われました。

山内拓也部長の乾杯の挨拶で始まり、2分間で座席を移動していく自己紹介を行い、まず印象に残った人をチェックする印象カード（男性〇番が女性の〇番を気にしています。などお互いにわかるもの）を使い、きっかけづくりに努めました。その後は会場時間終了までフリータイムとしました。

結婚式の披露宴でも使われるレストランでの交流会ということで、参加女性たちも雰囲気がよく満足していただいたようです。

また二次会は会場を「レストランテ ベーネ」に変えてフリータイムを継続し、中盤でビンゴ大会を行い、参加女性に交流会担当部員が用意をした粗品をプレゼントいたしました。

交流会終了後は金曜日開催ということもあり、交流会で仲良くなった人たち同士で3次会に向かった人たちも多数いて深夜遅くまで交流が続いたようです。

今回は高島との2JA交流会事業ですが、冬に行われる池田農協青年部単独での女性交流会では今回の裏方としてたずさわった経験をいかし、参加青年部員へのますますのバックアップと交流会進行、及び充実した内容に励みたいと思います。

（記事・青年部副部長 中村俊夫）

## 「フレッシュ農業人を励ますつどい」を開催

本年度、池田町に新たに就農されました7人を招いた『フレッシュ農業人を励ますつどい』が7月16日（水）に味の香味屋で開かれ、池田町及び2農協、関係機関の代表者の方々が出席し、新規就農の門出を祝いました。

今年は、当JAでは千代田地区の太田一旗さん（21歳）、川合地区の八田祐基さん（22歳）、塩谷直道さん（19歳）、青山地区の宮前最尚さん（20歳）、様舞地区の矢柳貴史さん（32歳）の5名、JA十勝高島では中村洋志さん（39歳）、丸山光さん（24歳）の2名、合計7名の方々が新規就農致しました。

まず最初に新規就農者の方々に自己紹介を行って頂き、その後に記念品の贈呈が行われ、祝宴の中では各関係機関や各部の代表の方々から、自身の体験談を含めた新規就農者への激励のメッセージがあり、新規就農者の皆さんも諸先輩方からのアドバイスに真剣に聞き入っていました。

（記事・営農部営農課長 長井 勉）



集合写真

## 管 理 部

# 平成26年度 青年部・女性部・職員報徳研修を開催 ～「農協改革と報徳」～

平成26年度報徳研修を青年部・女性部・職員を対象といたしまして、(財)北海道報徳社 柴田常務理事を講師として招き「農協改革と報徳」と題して、7月8日(火)農協本所大会議室で多くの出席者のもと開催いたしました。

今回の報徳研修は、今回国がまとめた「農協改革」に関する内容を解説いただき、その問題点を取り上げるとともに、JA事業の基本にある事業理念の必要性について研修いたしました。以下、研修会の概要について、ご報告いたします。



## ◆農業をめぐる三大危機

- (1) 地球温暖化等の環境問題
  - ・地球温暖化は農業全体に影響をあたえてきている。
- (2) 日本の財政問題と経済収支、為替変動
  - ・財政が不安定になると、急速な円安になり輸入飼料・肥料の価格が上昇するなど、農業にも色んな影響をあたえる。
- (3) 「農協改革」問題をはじめとした農政課題(TPPを含む)
  - ・基本的には国内の農業分野における、収益を農業者側から企業側へと移動させる事が目的となっている。

## ◆規制改革会議等の狙いと農業・農協問題

- (1) 農協改革
- (2) 農業委員会の改革
- (3) 農業生産法人要件の見直し

## ◆農協事業の理念と組合員・役職員

・信用事業は、組合員が組合員の資金需要に対して組合員がお金を拠出して、必要な組合員にお金を貸すことが基本的な理念となっている。組合員が組合員に対して貸付をしている。その貸付のお手伝いをするのが農協である。

## ◆産地間競争と産地内協同

・産地内の品質高位標準化を図り、産地内で協力しながら良いものを作り、生産量を高め大きな市場に対して競争に打ち勝っていかなくてはならない。

## ◆報徳＝「徳をもって 徳に報いる」歴史を考える



私達は、お互いに存在を認め合い、お互いの徳を受け止めて、お互いに協力をして、徳を報いていくことが、協同の精神の中で重要になります。厳しい時代が目前に迫っています。その中で打ち勝って行くためには、日本的な組織力を発揮するために、お互いの徳を認め合う事を出発点にしてほしい。

最後に、報徳研修は、協同組合の職員である限り学び続ける精神・思想でありますので、次年度以降も継続して研修を行って参りたいと考えております。  
(記事・管理部長 花本 敦)



桃狩りでの実苑

7月14日(月)～16日(水)にかけて、各JA女性部より15名と地区事務局1名の16名で十勝地区JA女性部長道外視察研修に参加させて頂きましたので、ご報告させていただきます。

平成26年度

# 十勝地区JA女性部長 道外視察研修(倉敷・道後)

女性部 部長 中西邦江

1日目は、岡山空港に14時30分に到着し、最初の視察地は果物狩りが楽しめる観光農園の岡山桃実苑(ともみえん)へ向かいました。説明を受け、いざ桃狩りを行うと木が低く腰を屈めて収穫するのは大変でした。収穫した桃は3～4日常温で良いという事で、帰る日までバスの中にずーと乗せておきました。17時には倉敷のホテルに到着し美観地区の町並み自由散策しました。

2日目は、9時にホテルを出発しエコープ食酢類を醸造している大興産業㈱を視察しました。

代表取締役の猪原實氏、推進部長の小田雅教氏が私達を出迎えて下さり、研修室にて大興産業の90余年、農協ひとすじ・酢ひとすじを貫き通し、原料の米はすべて全農で、こだわりのある物だけを使用し「健康で豊かな食文化」のお手

伝いができることを念願しているとの事です。また、命を守る食の安心・安全が齎かされている現在ですので、調味料だけでも身体に良い物を使って下さいと話されていました。

午後からは、因島にある万田発酵㈱へ向かい「人と地球の健康に貢献する」との企業の理念に基づき、発酵の技術を生かした製品・サービスを広く社会に提供している万田発酵の取組についてなどを学びました。また、試験農場では植物用万田酵素で育てた5m以上の高さのみまわり・巨大スイカ・カボチャがあり、余りの大きさに、ただビックリ。根っこトンネル内では、根の観察が見学できる様に作られており、1年目・2年目のトマトの木の根が元気よくしっかりと張っているのを見る事ができました。ブルーベリーの試食コーナー



集合写真

では、粒が大きくとても甘くて、つい沢山試食してしまいました。

視察後は広島を後に、しまなみ海道を渡り宿泊地の道後温泉へと入りました。夜は温泉街の散策やホテル内での水軍太鼓の演奏等を楽しみました。

最終日は、松山城と民芸伊予がすり会館等を観光し、松山空港より池田町に帰ってきました。

3日間とても良い天気恵まれ、十勝の女性部長さん達と楽しい研修・交流を持つ機会を与えて頂き、ありがとうございました。

金融共済課より



# JA十勝池田町 住宅ローン

固定変動選択型

三大疾病保証付き

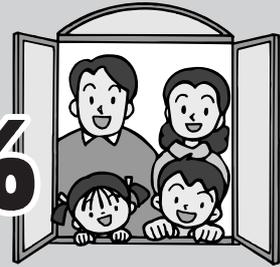
全期間おトクなプラン

**3年**  
固定型

適用金利

**年0.6%**

基準金利 年3.10%


**5年**  
固定型

適用金利

**年1.1%**

基準金利 年3.25%

**10年**  
固定型

適用金利

**年1.3%**

基準金利 年3.55%

**プラス**
**固定金利特約期間終了後も店頭基準金利から年▲1.2%**

- 平成26年9月30日(火)までにお申しいただいたお客様にご利用いただけます。
  - 新築・リフォームに関するさまざまな用途にご利用いただけます。
- お気軽に窓口までご相談ください。

- 上記金利適用対象者 ◎当JAの組合員に加入していただける方
- 上記適用金利条件 ①JAカード一体型 ②給与振込 ③公共料金自動支払(電話・電気・ガス・水道・NHK) 2つ以上取引ををいただいている方対象(住宅ローンお申し込みと同時に取引も対象)
- 市場金利の動向によっては、お取扱期間中でも上記金利を変更する場合がございます。
- 店頭金利は都度、見直しさせていただきます。
- 団体信用生命共済に加入出来る方。

お問い合わせ

JA十勝池田町

本所金融共済課

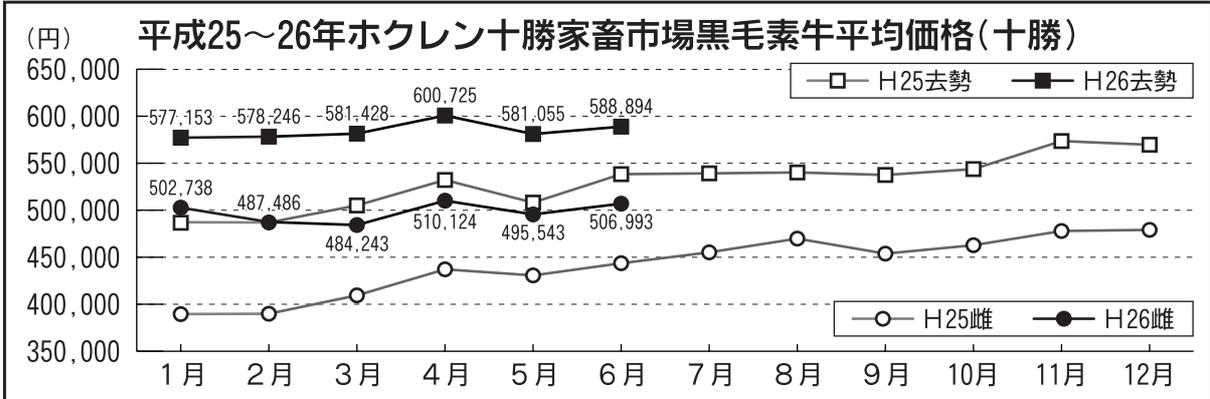
☎572-3131

池田支所

☎572-3132

# 畜産部通信

畜産部  
畜産課



## 6月黒毛素牛出荷区分別成績

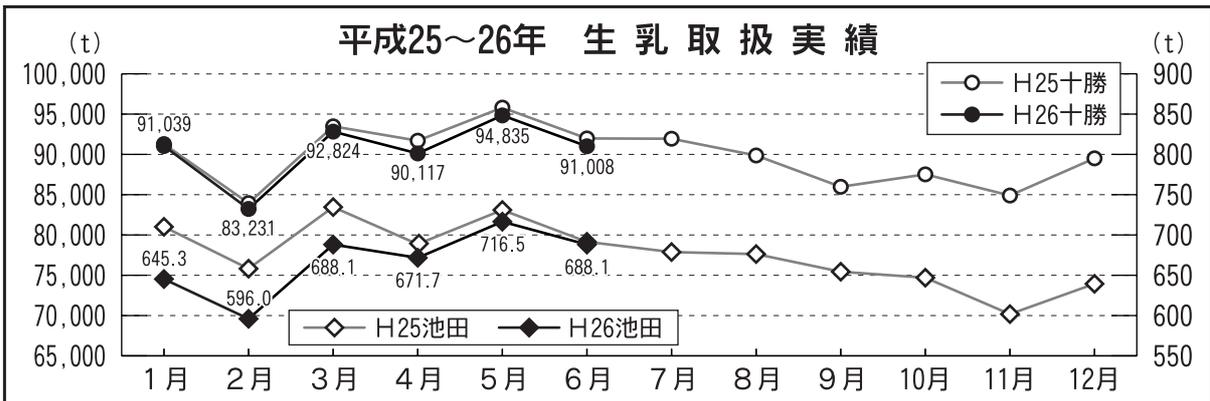
【金額(円)】

去勢	区分	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
十勝	和牛素牛	720	588,894	
	マニュアル参加牛	442	592,277	61.4
	マニュアル認定牛	89	626,279	12.4
池田	和牛素牛	54	592,540	
	マニュアル参加牛	49	590,738	90.7
	マニュアル認定牛	13	618,923	24.1
十勝	和牛素牛	530	506,993	
	マニュアル参加牛	332	506,140	62.6
	マニュアル認定牛	30	552,996	5.7
池田	和牛素牛	39	515,907	
	マニュアル参加牛	31	510,701	79.5
	マニュアル認定牛	1	681,480	2.6

## 6月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
14日	黒毛去勢	A-5	1,813
		A-4	1,649
		A-3	1,483
	黒毛メス	A-5	1,753
		A-4	1,621
		A-3	1,426
F1去勢	B-3	1,240	
	B-2	964	
F1メス	B-3	1,045	
	B-2	961	



## 6月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
2日	乳牛育成	436	310,991
10日	乳牛初妊	487	566,834
	乳牛経産	46	392,862

## 6月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	62,873
F1オス初生	184,039
F1メス初生	125,701
廃用牛	193,173

# 各部署職員紹介



## 内部監査室 ・ 管理部 管理課

内部監査室は人事異動で1名の増員です。管理部は異動3人、新人1人、4人が変わり業務に当たっています。

組合員さんとは直接触れ合う機会が少ないですが、明るい笑顔と元気の良い挨拶で、組合員さんをお待ちしておりますので、宜しくお願いいたします。

野尻和美 職員 荻 悠哉 職員 坂東里奈 職員 遠近恵子 職員  
秋野健太 課長 花本 敦 部長 藤田千景 室長 石川豊基 職員

## 金融部 金融共済課

人事異動で担当者がガラリと変わりました。半数以上が新担当の上、折笠部長を筆頭に続投組もすべて職責や担当が変わりました。

初心を忘れずに、新生金融共済課として皆さまを最高の笑顔でお迎えいたします！



斉藤しいな 職員 穴澤美都恵 職員 野々村麻希 職員  
石丸 稔 職員 折笠大輔 部長 山久保栄治 課長 岩寺一真 職員

今月号より数回に分けて、各部署の職員紹介を行います。  
今月は、内部監査室・管理部・金融部（金融共済課・池田支所）・営農部を紹介します。



# 金融部 池田支所

5月1日の人事異動により、新しく3名の職員が池田支所勤務となりました。

新体制となり組合員の皆様には、何かとご迷惑をお掛けすることが多々あるかとは思いますが、明るい笑顔と元気の良い挨拶をモットーに池田支所職員全員で頑張っており、宜しくお願い致します。

新沼真美 職員    赤石なつみ 職員    吉田美幸 職員  
三好清司 課長    小枝政和 職員



# 営農部 営農課



5月1日の人事異動により、新たに竜川次長が営農部に在籍する事になりました。

直接、組合員の皆様から営農に関するご相談を受ける機会が多い部署でありますので、迅速にご相談に応える事が出来るよう、営農部一丸となって取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。

高山信雄 調査役    高橋 守 調査役    芳賀正明 職員    遠藤由梨 職員  
長井 勉 課長    川村雅貴 部長    竜川正之 次長



清見2地区  
なが はら かず とし  
**永原和敏**さん  
(32歳)

Vol.2  
**未来人**  
*Mirai Bito*

**プロフィール**

家族は和敏さん、父・明男さん、母・友子さん、妹・みゆきさん、祖母・榮子さんの5人家族で畑作を営む。

帯広農業高校から深川の拓殖大学北海道短期大学に進学し、卒業と同時に就農。今年で13年目。

昨年度、当JA青年部の書記長を務め、今年度から副部長を務める。

**小** 小さい頃から、農家の長男なら後を継ぐのだからと考えていた。と話してくれたのは、青年部の副部長を務める永原和敏さん。

高校・短大と農業系に進み就農したのは、自然の流れだったそうだ。

短大を深川に決めたのは、「せっかくなら地元を出て知らない土地を知りたかったのと、怠けてしまう自分に厳しく」という考えから。他地域から来た生徒との交流や、水田農家へのアルバイトも行い「自分の視野も広がり、とても良かった」。

**就** 農前は、農作業を少し手伝っただけでトラクターの操作も運転のみを数回。だが、高校生で既に「ビートのポットだけはプロ並みだった!」と笑顔。

就農1年目から、コンバインのオペレーターや、トラクターで作業機を牽引しての作業を行ったが、操作の仕方や作業工程・基礎を覚えるのは苦労したそうだ。

「初めてコンバインに乗る時は、地区の先輩からコツを教えてもらった」。

今度は自分が教える立場になってきたと思っている」と、後輩育成にも意欲を見せている。

**両** 親も協力的で助かっている。と話すのは青年部について。「青年部活動で家を空ける事を理解してくれている。また、活動に参加してくれる部員も、ありがたい」と両親や青年部部員に感謝する和敏さん。

「部員それぞれも農作業がある中、活動に参加してくれるので、参加して良かった。と部員がまず思ってくれることを基本に活動していきたい」と言い、「年代が近い人がいる中で、



もちろん個人によって目標も違つし、既に経営者の人・自分と違う作物を作付している人がいるので、情報交換や刺激を貰える場所です」。

**今** 後の目標は「親父の背中」に追いつくこと。新しい作物に取り組み前に、今の作物での品質・収量をレベルアップさせ「草が美しい綺麗な畑にしたい」と意気込む。「結婚も2・3年以内には」とプライベートの充実とともに、「恵まれた環境に感謝して、これからの農業生活を頑張りたい」と話してくれた。



# 農家のお嫁さん

2

安心・安全な  
美味しい物を作りたい



昭栄地区

さ とう ふみ  
佐 藤 史 さん

(36歳)

家族構成

夫 誠 一 さん (42歳)  
長女 茉 南 ちゃん (10歳)  
次女 里 佳 ちゃん (8歳)  
義父 裕 彦 さん (74歳)  
義母 米 子 さん (68歳)  
義祖母 壽美江 さん (98歳)

- Q** 出身地は？  
**A** 香川県です。
- Q** 北海道の印象と池田町に来てどう思いましたか？  
**A** 北海道に来る前は、「自然がっ広い」印象で、想像通りでした(笑)。池田町は帯広も近いし、気候も良いので過ごしやすいです。
- Q** 趣味・特技・マイブームは？  
**A** 趣味は色々な日本酒を飲むのが好きで、特に純米酒が美味しいです。
- Q** 旦那さんとの出逢いは？  
**A** 友達との飲み会で知り合いました。
- Q** 結婚する前は何をしていましたか？  
**A** 保育士を目指して専門学校に通っていましたが、夏休みに北海道に来て農作業体験や牛のかわいさにはまってしまい、卒業と同時に北海道に来ました。幕別の牧場に1年間住込みで実習をして、その後酪農ヘルパーをしていました。
- Q** 農家のお嫁さんになる事に不安はありましたか？  
**A** 幕別での実習先で畑作の仕事もしていたので、特に不安はありませんでした。
- Q** 農家に嫁いで良かった事は？  
**A** 新鮮野菜が食べ放題。とにかく食べ物が美味しい！
- Q** フレッシュミズに入ってみて、どんな所が良いですか？  
**A** 農家のお嫁さんという同じ立場のみんなと、色々な事を情報交換できる所です。農作業の台間のリフレッシュもできます。
- Q** これからの抱負を一言！  
**A** 外国産に負けない、安心・安全な美味しい物を、農家を楽しみながら作りたいです。

## 理事会の動き

### 第5回

〈平成26年7月23日〉

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 6月末仮決算について
- (4) 共計品の精算について
- (5) 平成26年度農産物作付面積について
- (6) 農産物の生育状況について
- (7) 平成26年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について

#### ★ 議案 ★

- (1) 組合員資格変動並びに出資金持分減口願いについて
- (2) 組合員資格変動願いについて
- (3) 組合員交流会の開催について

#### ★ 協議案 ★

- (1) お盆休業について
- (2) 地区懇談会までの日程について



## 今月の1枚



### 最盛期を迎えた小麦刈取作業!

今月の1枚は、小麦の刈取作業が最盛期を迎えた7月28日（月）に撮影した昭栄地区での1枚です。

撮影前日の27日には雨が降りましたが、撮影日は晴天のなか2台のコンバインで作業が行われていました。

気温30度前後が続いていますが、皆さん体調はいかがですか？中には夜も寝苦しいという方もいらっしゃるのではないかと思います。布団などを夏用にすると同時に、枕も夏用の通気性の良い枕に変えると快眠できるそうです。今年の夏は、暑さ対策の快眠グッズも沢山出ており、枕用の冷却カバー等もあります。寝苦しいという方は是非試してみてはいかがでしょうかでしょうか？

(E)

